



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月7日

上場会社名 K Y B 株式会社

(コード番号：7242 東証第1部)

(登記社名：カヤバ工業株式会社)

(URL <http://www.kyb.co.jp>)

代表者 役職名 取締役社長 山本 悟

問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 東海林 孝文

TEL (03) 3435 - 3541

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・減価償却資産の減価償却の方法…年度見込額のうち当第3四半期分を計上しております。
 ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結(新規)6社：(株)タカコ、TSW Products Co., Inc.、TAKAKO Vietnam Co., Ltd.、
 KYB Manufacturing Vietnam Co., Ltd.、凱迺必液圧工業(鎮江)有限公司、
 KYB Manufacturing Czech s.r.o.

2. 平成19年3月期第3四半期の財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	260,670	(24.2)	11,685	(122.1)	12,168	(97.7)	5,381	(144.2)
18年3月期第3四半期	209,854	(9.4)	5,260	(△14.2)	6,154	(△0.9)	2,203	(△35.5)
(参考)18年3月期	290,455		6,723		8,272		2,917	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	24	25	—	—
18年3月期第3四半期	9	89	—	—
(参考)18年3月期	12	63	—	—

(注)1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のがわが国経済は、設備投資の底堅い増加に加え、輸出の増加により、緩やかな拡大基調が続いております。世界経済においても米国の住宅市場での減速の懸念がありましたが、欧州やBRICsを含め全体としては好調な状況が続いております。

このような環境の中、当社製品の主要な需要先である自動車業界や建設機械業界も輸出に支えられ好調な状況が続いております。

当社グループの業績は、産業用油圧機器や四輪車用緩衝器の大幅な増収や連結子会社の増加等により、売上高は前年同期と比べ24.2%増の2,606億70百万円となりました。

営業利益につきましては、生産量の増加による操業度の向上や原価低減活動等で原価率が改善し、前年同期に比べ122.1%増の116億85百万円となりました。

経常利益は、前年同期に比べ97.7%増の121億68百万円となり、四半期純利益は前年同期に比べ144.2%増の53億81百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	279,240	85,768	29.1	364	48
18年3月期第3四半期	242,348	75,047	31.0	336	95
(参考)18年3月期	247,966	76,718	30.9	343	99

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	11,965	△14,079	525	15,717
18年3月期第3四半期	7,730	△10,873	5,035	15,926
(参考)18年3月期	13,820	△15,959	2,965	14,963

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末の貸借対照表につきましては、売上増加に伴う売上債権の増加、新規設備投資による固定資産の増加や連結子会社の増加により、総資産は前連結会計年度末と比べ312億74百万円増加の2,792億40百万円となりました。

負債は、増産に伴う仕入高の増加により支払手形や買掛金が増加しました。更に借入金の増加により、前連結会計年度末と比べ261億86百万円増加の1,934億71百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末と比べ50億87百万円増加の857億68百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費等により119億65百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資を主とした有形固定資産の取得等で140億79百万円の支出となり、この結果、フリーキャッシュフロー（純現金収支）は21億13百万円の支出となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加等により5億25百万円の収入となり、当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ7億53百万円増加の157億17百万円となりました。

なお、当第3四半期末日は金融機関の休日ではありますが、期末日満期手形は満期日に決済が行われたものとして処理いたしました。

〔参考〕平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	351,000	16,000	16,000	7,700	34 66

〔業績予想に関する定性的情報等〕

通期の連結業績予想につきましては、平成18年11月10日の平成19年3月期中間決算発表時に公表いたしました数値に変更はありません。

〔参考〕平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
					期 末	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	237,700	10,500	12,600	7,400	4 00	7 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 33円31銭

※上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢・競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

(要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		増 減 (△印減)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
[資産の部]	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産	137,073	56.6	159,134	57.0	139,818	56.4	19,315
現金及び預金	14,152		15,421		10,665		4,755
受取手形及び売掛金	80,208		92,965		81,927		11,037
たな卸資産	33,112		43,528		35,103		8,425
その他	9,600		7,219		12,122		△ 4,903
固定資産	105,274	43.4	120,106	43.0	108,147	43.6	11,958
有形固定資産	76,592		93,761		77,718		16,043
無形固定資産	2,236		1,918		2,076		△ 158
投資その他の資産	26,445		24,426		28,353		△ 3,926
合 計	242,348	100.0	279,240	100.0	247,966	100.0	31,274
[負債の部]	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流動負債	114,553	47.3	135,623	48.6	118,426	47.8	17,197
支払手形及び買掛金	62,946		79,013		69,030		9,982
短期借入金	30,826		32,119		29,182		2,937
その他	20,780		24,490		20,213		4,277
固定負債	49,108	20.2	57,847	20.7	48,859	19.7	8,988
長期借入金	28,580		36,181		28,361		7,820
退職給付引当金	15,017		14,641		14,853		△ 211
その他	5,510		7,024		5,644		1,379
負債合計	163,662	67.5	193,471	69.3	167,285	67.5	26,186
[少数株主持分]							
少数株主持分	3,638	1.5	—	—	3,962	1.6	△ 3,962
[資本の部]							
資本金	19,113	7.9	—	—	19,113	7.7	△ 19,113
資本剰余金	20,248	8.3	—	—	20,248	8.2	△ 20,248
利益剰余金	26,318	10.9	—	—	27,069	10.9	△ 27,069
土地再評価差額金	4,799	2.0	—	—	4,760	1.9	△ 4,760
その他有価証券評価差額金	6,378	2.6	—	—	6,768	2.7	△ 6,768
為替換算調整勘定	△ 1,735	△0.7	—	—	△ 1,165	△0.5	1,165
自己株式	△ 75	△0.0	—	—	△ 77	△0.0	77
資本合計	75,047	31.0	—	—	76,718	30.9	△ 76,718
負債、少数株主持分及び資本合計	242,348	100.0	—	—	247,966	100.0	—
[純資産の部]							
株主資本	—	—	69,911	25.0	—	—	69,911
資本金	—	—	19,113		—	—	19,113
資本剰余金	—	—	20,263		—	—	20,263
利益剰余金	—	—	30,689		—	—	30,689
自己株式	—	—	△ 155		—	—	△ 155
評価・換算差額等	—	—	11,254	4.0	—	—	11,254
土地再評価差額金	—	—	4,760		—	—	4,760
その他有価証券評価差額金	—	—	5,792		—	—	5,792
為替換算調整勘定	—	—	701		—	—	701
少数株主持分	—	—	4,602	1.7	—	—	4,602
純資産合計	—	—	85,768	30.7	—	—	85,768
負債、純資産合計	—	—	279,240	100.0	—	—	—

(注) 増減は当第3四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

(要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前 第 3 四 半 期		当 第 3 四 半 期		増 減 (△印減)	前 連 結 会 計 年 度	
	自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日		自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日			自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
売 上 高	209,854	100.0	260,670	100.0	50,815	290,455	100.0
売 上 原 価	178,013	84.8	216,838	83.2	38,824	246,889	85.0
売 上 総 利 益	31,840	15.2	43,832	16.8	11,991	43,566	15.0
販売費及び一般管理費	26,580	12.7	32,147	12.3	5,566	36,843	12.7
営 業 利 益	5,260	2.5	11,685	4.5	6,424	6,723	2.3
営 業 外 収 益	(2,040)	(0.9)	(1,980)	(0.8)	(△ 59)	(3,317)	(1.1)
受取利息及び配当金	247		318		71	278	
持分法による投資利益	415		359		△ 56	494	
雑 収 入	1,377		1,302		△ 74	2,544	
営 業 外 費 用	(1,145)	(0.5)	(1,497)	(0.6)	(352)	(1,768)	(0.6)
支 払 利 息	892		1,248		356	1,221	
雑 損 失	253		248		△ 4	546	
経 常 利 益	6,154	2.9	12,168	4.7	6,013	8,272	2.8
特 別 利 益	(320)	(0.2)	(112)	(0.0)	(△ 208)	(655)	(0.3)
固定資産売却益	294		20		△ 273	307	
投資有価証券売却益	0		84		84	334	
貸倒引当金戻入益	25		6		△ 19	12	
特 別 損 失	(438)	(0.2)	(1,479)	(0.6)	(1,041)	(918)	(0.3)
前期損益修正損	—		—		—	241	
固定資産処分損	438		530		92	677	
海外子会社過年度退職給付費用	—		272		272	—	
環境対策引当金繰入額	—		195		195	—	
特 許 和 解 金	—		443		443	—	
貸倒引当金繰入額	—		38		38	—	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	6,037	2.9	10,800	4.1	4,763	8,008	2.8
法人税、住民税及び事業税	1,513	0.7	4,907	1.9	3,393	3,597	1.3
法人税等調整額	1,961	0.9	186	0.0	△ 1,774	897	0.3
少数株主利益	358	0.2	324	0.1	△ 33	596	0.2
四半期(当期)純利益	2,203	1.1	5,381	2.1	3,177	2,917	1.0

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第3四半期		当第3四半期		前連結会計年度	
	自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日	金 額	自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日	金 額	自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日	金 額
		百万円		百万円		百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー						
税金等調整前四半期(当期)純利益		6,037		10,800		8,008
減価償却費		7,447		8,960		10,407
固定資産売却益	△	294	△	20	△	307
固定資産処分損		438		530		677
投資有価証券売却益	△	0	△	84	△	334
特許和解金		—		443		—
のれん償却額		—		499		—
負ののれん償却額		—	△	26		—
連結調整勘定償却額		485		—		647
貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	△	41		378		472
退職給付引当金の減少額(△)	△	134	△	219	△	302
役員賞与引当金の増加額		—		78		—
環境対策引当金の増加額		—		193		—
受取利息及び受取配当金	△	247	△	318	△	278
支払利息		892		1,248		1,221
持分法による投資利益	△	415	△	359	△	494
売上債権の増加額(△)	△	7,637	△	8,070	△	9,004
たな卸資産の増加額(△)	△	1,699	△	5,262	△	3,482
仕入債務の増加額		7,094		8,091		12,805
未払金の増加額又は減少額(△)		819		817	△	1,070
その他	△	796	△	742	△	623
小計		11,947		16,938		18,340
利息及び配当金の受取額		498		604		527
利息の支払額	△	896	△	1,164	△	1,195
法人税等の支払・還付額	△	3,818	△	3,969	△	3,852
特許和解金の支払額		—	△	443		—
営業活動によるキャッシュ・フロー		7,730		11,965		13,820
II 投資活動によるキャッシュ・フロー						
定期預金の預入による支出	△	746	△	428	△	641
定期預金の払出による収入		1,126		812		1,126
有形固定資産の取得による支出	△	11,735	△	13,128	△	16,166
有形固定資産の売却による収入		1,776		91		2,069
投資有価証券の取得による支出	△	65	△	769	△	1,068
投資有価証券の売却による収入		5		147		392
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		—	△	451		—
出資金の払込による支出	△	1,105		—	△	1,456
貸付けによる支出	△	41	△	44	△	94
貸付金の回収による収入		28		316		29
その他	△	115	△	624	△	150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	10,873	△	14,079	△	15,959
III 財務活動によるキャッシュ・フロー						
短期借入金の純増加額		1,072		5,453		2,252
長期借入れによる収入		6,191		8,149		6,224
長期借入金の返済による支出	△	750	△	9,497	△	4,024
自己株式の取得・売却による収支	△	14	△	2,059	△	22
配当金の支払額	△	1,336	△	1,325	△	1,336
少数株主への配当金の支払額		—	△	150	△	128
その他	△	128	△	45		—
財務活動によるキャッシュ・フロー		5,035		525		2,965
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		73		381		176
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)		1,965	△	1,207		1,003
VI 現金及び現金同等物の期首残高		13,960		14,963		13,960
VII 連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増加額		—		1,961		—
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		15,926		15,717		14,963

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	油 圧	シ ス テ ム	計	消 去 又 は	連 結
	製 品	製 品		全 社	
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	253,128	7,542	260,670	—	260,670
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	538	212	751	(751)	—
計	253,667	7,754	261,421	(751)	260,670
営 業 費 用	237,470	7,733	245,204	3,781	248,985
営 業 利 益	16,196	20	16,217	(4,532)	11,685

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	油 圧	シ ス テ ム	計	消 去 又 は	連 結
	製 品	製 品		全 社	
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	201,348	8,506	209,854	—	209,854
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	296	136	433	(433)	—
計	201,645	8,642	210,288	(433)	209,854
営 業 費 用	191,973	8,848	200,822	3,772	204,594
営 業 利 益（又は営業損失（△））	9,671	△ 205	9,465	(4,205)	5,260

【参考】

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	油 圧	シ ス テ ム	計	消 去 又 は	連 結
	製 品	製 品		全 社	
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	278,281	12,174	290,455	—	290,455
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	414	323	738	(738)	—
計	278,696	12,497	291,193	(738)	290,455
営 業 費 用	265,774	12,911	278,686	5,046	283,732
営 業 利 益（又は営業損失（△））	12,921	△ 413	12,507	(5,784)	6,723

（注）1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の類似性から、主として各種車両に部品として装着される油圧緩衝器・油圧機器を中心とした油圧製品セグメントと、土木・建設、艦艇、製鉄、文化レジャー等に使用され、直接最終ユーザーに販売されるシステム製品セグメントに区分する方法によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 油圧製品 …… ショックアブソーバ、サスペンションシステム、フロントフォーク、オイルクッションユニット、ステアリング、鉄道車両用オイルタンク、耐震・防振・衝突用緩衝器、フリーロック、ポンプ、モータ、シリンダ、バルブ、パワーステアリング、航空機用離着陸装置・同操舵装置・同制御装置・同緊急装置、ジャッキ、電子機器
- (2) システム製品 …… コンクリートミキサトラック、粉粒体運搬車、特殊機能車、シミュレータ、油圧システム、舞台機構、艦艇機器、トンネル掘削機、炭素化装置

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期（自平成18年4月1日至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	欧 州	そ の 他 の 地 域	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	176,612	29,263	35,210	19,583	260,670	—	260,670
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	19,394	72	872	1,768	22,108	(22,108)	—
計	196,007	29,336	36,083	21,352	282,779	(22,108)	260,670
営 業 費 用	182,116	29,789	35,330	19,954	267,190	(18,204)	248,985
営 業 利 益（又は営業損失（△））	13,890	△453	752	1,397	15,588	(3,903)	11,685

(注) 1. 国または地域の区分方法

地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- ・欧州 …… ドイツ、スペイン、イタリア、フランス、チェコ
- ・北米 …… 米国
- ・その他の地域 …… 台湾、タイ、ブラジル、ベトナム、中国

3. 国または地域の区分変更

前連結会計年度まで「その他の地域」に含めて表示しておりました北米は、当該地域における重要性が増したため、当第3四半期においては、新たに「北米」として区分表示しております。

なお、当第3四半期において用いた国または地域の区分の方法により区分した前第3四半期のセグメント情報は、下記のとおりであります。

前第3四半期（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	欧 州	そ の 他 の 地 域	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	148,162	21,408	27,098	13,184	209,854	—	209,854
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	14,882	15	37	1,058	15,994	(15,994)	—
計	163,045	21,424	27,136	14,242	225,848	(15,994)	209,854
営 業 費 用	154,432	22,071	27,061	13,647	217,212	(12,617)	204,594
営 業 利 益（又は営業損失（△））	8,613	△647	75	595	8,636	(3,376)	5,260

前第3四半期（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	欧 州	そ の 他 の 地 域	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	148,162	27,098	34,593	209,854	—	209,854
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	14,882	37	628	15,548	(15,548)	—
計	163,045	27,136	35,221	225,403	(15,548)	209,854
営 業 費 用	154,432	27,061	35,265	216,759	(12,164)	204,594
営 業 利 益（又は営業損失（△））	8,613	75	△44	8,644	(3,383)	5,260

【参考】

前連結会計年度（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	日 本	欧 州	そ の 他 の 地 域	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	205,600	36,869	47,985	290,455	—	290,455
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	20,387	880	893	22,161	(22,161)	—
計	225,988	37,750	48,878	312,617	(22,161)	290,455
営 業 費 用	214,077	38,122	48,927	301,127	(17,394)	283,732
営 業 利 益（又は営業損失（△））	11,910	△371	△48	11,490	(4,767)	6,723

(注) 1. 国または地域の区分方法

地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- ・欧州 …… ドイツ、スペイン、イタリア、フランス
- ・その他の地域 …… 米国、台湾、タイ、ブラジル、中国